

子ども達の安全のため、町田市はホットスポットの除染推進を

2011.10.1

「原発を考える会・玉川学園」 090-1993-2795 ike-2795@ezweb.ne.jp
<http://genpatuwokangaerukai.jimdo.com/> genpatuwokangaerukai@gmail.com

日時	7/26 11-14		8/31 10-13		9/25 10-12	
	1m	10cm	1m	5cm	1m	5cm
測定場所/ 地上						
玉川学園駅南口 (階段 角)	0.08	0.08	0.08	0.09	0.10	0.08
学園駅北口前 (花壇レンガ上)	0.14	0.15	0.12	0.20	0.13	0.16
玉川学園駅北口 (タクシー乗り場)	0.11	0.12	0.08	0.09	0.08	0.08
玉川大学 (正門入口左横)	0.10	0.11	0.09	0.11	0.08	0.10
学園1丁目信号 (レストラン前角)	0.10	0.11	0.09	0.10	0.11	0.12
玉川中央幼稚園	0.08	0.09	0.08	0.09	0.09	0.10
さくらんぼホール (入口前)	0.10	0.12	0.09	0.12	0.09	0.11
ココロ児童館 (看板前)	0.10	0.12	0.10	0.11	0.09	0.11
さくら保育園	未計測		0.10	0.12	0.12	0.13
なかよし公園 (TELBOX 横)	0.10	0.09	0.10	0.11	0.08	0.09
第五小学校 (正門入口)	0.09	0.10	0.09	0.11	0.10	0.08
7丁目公園 (階段)	0.08	0.10	0.09	0.10	0.08	0.10
コスモス会館前 (入口中央)	0.10	0.12	0.10	0.11	0.10	0.10
化石谷公園 (広場中央)	0.08	0.09	0.12	0.14	0.08	0.08
ユニヴェシオール (中央入口横)	0.13	0.14	0.12	0.14	0.14	0.15
たぬき山公園 (入口門扉 外)	0.08	0.09	0.09	0.06	0.07	0.07
平均	0.10	0.11	0.10	0.11	0.10	0.10
	0.10		0.10		0.10	
気象条件	南南東の風 9m		北東の風 2m		東北東の風 1m	

計測機器は Aloka TCS 151 計測単位は $\mu\text{Sv/h}$

0.114 が年間被ばく量で 1 ミリシーベルト(国の基準)

横浜市港北区に深刻なホットスポット

震災後低い放射線量が報告され続けていた横浜市から、驚きのニュースが飛び込んできました。道路側溝から毎時 0.91 マイクロシーベルトという、極めて高い放射能汚染を検出したと、市が発表したのです。これは、年間被ばく量を単純計算すると、ほぼ8ミリシーベルトとなります。

町田市内においても、すずかけ台駅近くで、国道 246 脇の土壌から、0.52 マイクロシーベルトという深刻な汚染を計測したとする報告が出されています。

化石谷公園に隣接する道路側溝上の土が汚染

先月の計測で、0.3 マイクロシーベルトを超える汚染をここで発見し、周囲にいらした何名かの住民の方々にお伝えして注意を呼びかけました。台風15号が去って実施された9月の計測では、毎時 0.37 マイクロを検出しました。早急な改善を進めるために、今回は、この紙面で公園名を公表し、併せて市に対策を要請することとしました。

周辺市区町で除染の検討が広がる

東京の区部や周辺の自治体では、住民からの不安の声に応じて、除染の動きが各地で広がっています。

町田市の対応

市は現在7小学校において計測し、結果を広報しています。ところが、市は、放射線の状況は安定しているとして、この調査は9月末をもって終了させると発表しました。

市が公表してきた放射線計測値

計測を始めて、市の計測値との間に格差があると感じました。そして両者の値が異なる原因を考えました。一つは計測場所と推測します。グラウンドの中央で測った数値と通常の生活環境で測った数値に開きがあるのは当然だと思います。疑問を解くために、町田市が計測している学校へ出向き、門の前で計測してみました。裏面にその結果があります。市の計測値とはかなり異なった結果となりました。

公的機関の計測は精度の高い計測機器で

機器の影響も考えられます。市が使用している Dose RAE 2 に関して、国民生活センターは、半減期が30年と長いセシウム 137 を計測する際に低い数値を出すという、精度の問題点を指摘しています。町田市には、東京都が使用する Aloka の機器等による再調査を望みます。

町田市は、危険個所調査に積極的対応を

ホットスポットの危険性を住民に伝えて下さい。水の流路にそって生まれるこうした危険個所を探し、住民と協力して、その地域に即した長期的除染を検討して下さい。